

『真光寺川 里親の会』通信

5月号 一通算第110号—

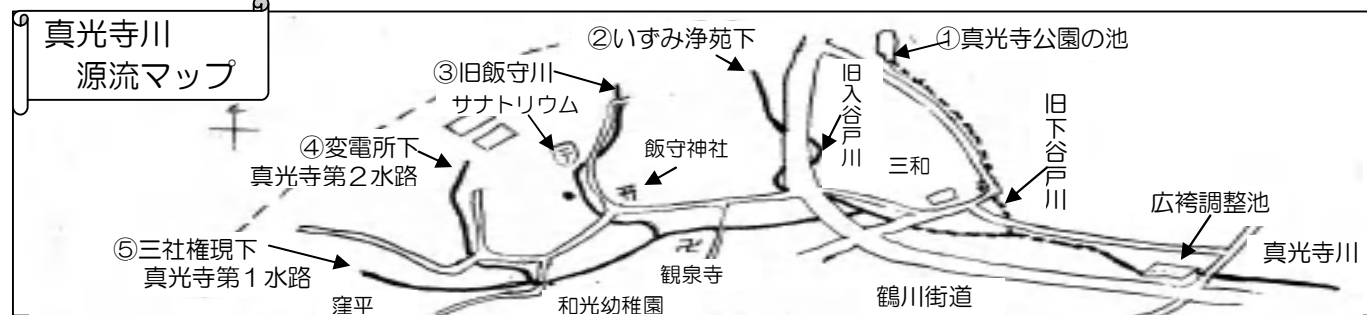
2010年5月9日

源流の風景！

真光寺川八景紹介- その8

川 の流れを眺めていると、この川はどこから流れてきているのだろうか、源流はどんなだろうか・・・思いは自然に進んでいく、川の流れにはそんな力があります。真光寺川の源流はどのようなになっているのだろうか。どんな光景が展開しているのだろうか。真光寺川八景の締めくくりとして、源流の現状を報告いたします。

真光寺川の源流は現在、東から①真光寺公園の池、②いずみ浄苑下、③旧飯守川、④電源開発変電所下、⑤三社権現下の5ヶ所が確認されています。



① **真光寺公園の池** むかし鶴川台のふもとには「下の谷戸」と呼ばれ、湧水を集めて下谷戸川が流れ、今のせせらぎ緑道のせせらぎゾーンの起点あたりで真光寺川に合流していました。そのころ真光寺公園の池は独立していたとのことですが、昭和60年代の真光寺広袴地区の区画整備事業をへて、池の水を下谷戸川に流し暗渠にして真光寺川に注ぐことになりました。この時から池が真光寺川の源流になりました。今では公園内の池として、市民に親しまれた源流となっています。

② **いずみ浄苑下** この地域は昔「入谷戸」と呼ばれ、湧水があり入谷戸川が流れていました。今でもいずみ会館駐車場下の畑地の端にひっそりと一筋の水流が流れています。谷戸の湧水がここに浸み出してきているのでしょうか。この流れは鶴川街道の下をジグザグしながら、真光寺交差点の下をくぐり、真光寺一丁目の鶴川設備工業付近で真光寺川に合流します。



いずみ浄苑下の源流

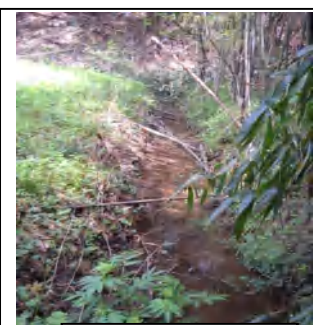
③ **旧飯守川** 飯守神社の北、サナトリウム病院の北側の谷戸を昔「郷地（ごうち）谷戸」と呼ばれ、郷地池というため池があり真光寺川の水源地になっていました。この流れが昔の飯守川です。今でもつるかわ学園横を通り観泉寺の西北付近で真光寺川に注いでいます。今源流の郷地池には建設残土が捨てられ池の面影はありませんが。その底の方から鉄分を含んだ小さな二筋の流れが合流して流れを作っていました。



旧飯守川の源流

④ **電源開発変電所下** この源流の流れは町田市河川マップによると真光寺第2水路と呼ばれています。変電所の南の斜面から水がしみだし一筋の流れとなり、真光寺町108番地付近で真光寺第1水路に注いでいます。源流域は沢ガニが生息し、かつて子どもたちが源流探検に訪れたところです。

⑤ **三社権現下** 和光幼稚園裏のEM窪平農園や竹林が終わると、その先に斜面が空に向かって開けてきます。その斜面のすそから水が湧



三社権現下の源流

き出してきていました。この源流の流れは真光寺第1水路と呼ばれています。真光寺川の本流と考えていいのでしょうか。真光寺町史「ふるさと真光寺」にも昔この地区は「かさの谷戸」と呼ばれ「谷奥から真光寺川が流れ出していました」と記載されています。この谷戸の上が近藤勇が通った布田道で、三社権現の広場があります。源流域には建設残土が少し捨てられ、切り倒された竹が覆いかぶさっていました。

頁

光寺川の源流域は貴重な里山に囲まれ、昔の面影を残す小道は情緒ある散策が楽しめる場所です。しかし真光寺公園の池が町田市により管理されているほかはすべて私有地で、建設残土が無造作に放り込まれ、源流たちはかすかにひっそりと息をしているかのように見えます。変電所下の源流には、この地域を建設残土で埋め農園を造成する計画が持ち上がっています。現在行政へ申請中と聞いていますが、沢ガニが生息できる環境を維持し源流らしく整備するよう要請しているところです。これが現在の真光寺川の源流の光景であります。かつて子どもたちが源流を訪れ、沢ガニを見つけて歓声をあげたあの時の弾んだ楽しそうな声が今でも脳裏を離れません。源流を源流らしく保存できないかみんなで考えていきたいと思います。

(文 黒田 健夫記)

『めだかポスト』

郵便振替で能ヶ谷町の淀久子様、石橋栄作様、赤城宏様からのご寄付、その他一木会からの寄付を合算し4月は25,252円でした。里親の会の活動に対して皆様のご厚志に感謝いたします。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「**印字済払込取扱票**」をポスト脇のファイルに入れてあります。「**赤インク印字の払込取扱票**」をご利用頂ければ、**手数料無料**でお振込みが出来ます。またなるべく**ATMでの振込み**をご利用ください。どうかよろしくお願いいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』
加入者名 『真光寺川里親の会』

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

今回もお便りをいただきました

※お役立ただければ幸いです・・・・・・・・・・・・・・・・・・淀 久子様（郵便振替で）
※新年度も宜しくお願いします。新シリーズ楽しみです・・・・・・・・・・石橋 英作様（郵便振替で）
※些少ですがお役立て下さい・・・・・・・・・・・・・・・・・・赤城 宏様（郵便振替で）

4月の清掃報告

4月11日の清掃日はどんよりと曇った日でしたが、10名の会員が参加、神明橋から鶴見川との合流点まで、川の中と周囲の遊歩道のゴミを手分けして拾いました。約2時間かけて拾ったゴミ約20袋分。あわせて自転車を3台発見し、管理者の東京都南多摩東部建設事務所に回収を依頼しました。川は雨が少なかったせいか、藻が繁茂し淀んでいましたが、ただ橋の下流では小魚が気持よげに群れで泳いでいました。



6月の清掃日は13日（第2日曜日）です。集合：下堰親水場 9：30

一緒に川をきれいにしませんか。どなたでも大歓迎です。

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

訂正：4月号の真光寺川の地図の中で「大久保遺跡」と「ひかげ山」が逆になっていました。お詫びして訂正いたします。